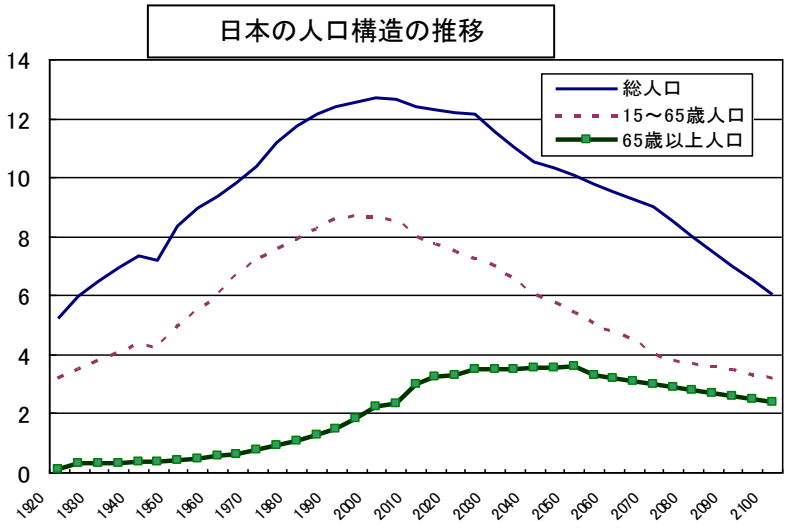
別紙2

＜これからの時代はどんな時代になるか＞　～20 世紀と同じであり得ない 21 世紀の日本～

①、人口推移の齎す変化




※将来人口は、国立社会保障・人口問題研究所による低位推計値を使用

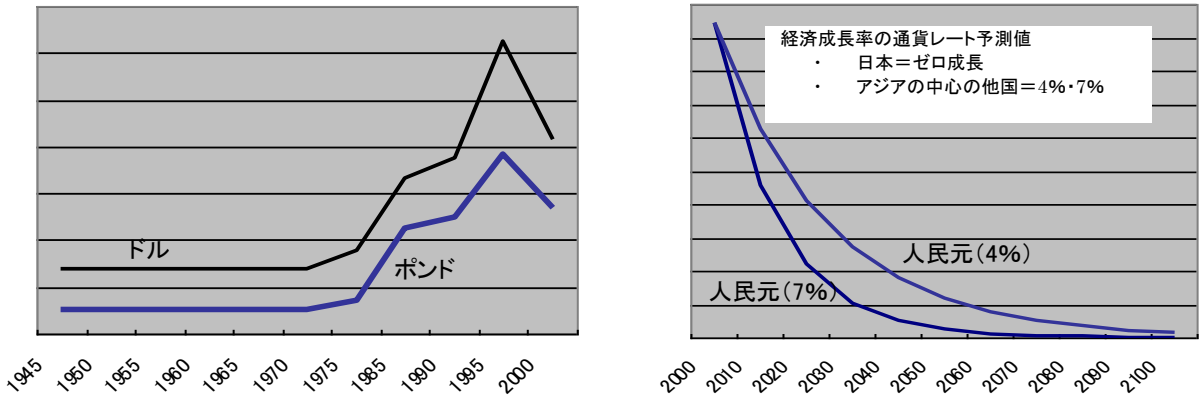
ビジネス形態の改革

会社を介した取引
・給与主体
・銀行・店舗中心

個人との直接取引
・年金主体
・個人宅・施設病院中心

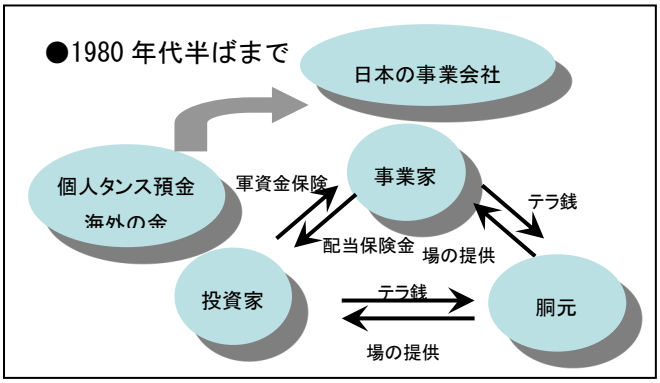
②、成熟期に入った経済成長から来る変化

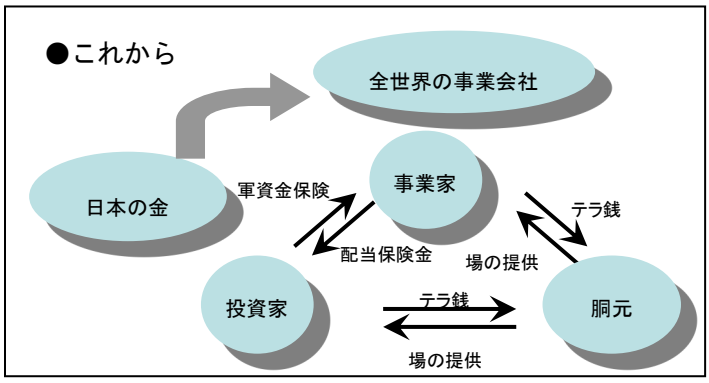
円に見る日本の相対的資産価値の推移（イメージ）




③、市場の国際化が齎す変化

変わりゆく金融システム




＜1953 年：ライカ M3、麻布の 100 坪、トヨタの株式、北海道炭鉱汽船の株式＞
今いくらになっているか？